

日本史(Japanese History)

担当教員名	小野塚 航一	
学科, 科目詳細	機械工学科 3年 通年 一般科目 必修科目 2単位 講義	
学習・教育目標	(C)(H)	
科目の概要	本科目では、日本近現代史の流れを政治・経済・社会・文化など多角的な視点から概観していきます。同時に、歴史を学ぶことへの理解や現在の歴史認識をめぐる諸問題に対する思考力を身につけることを目標とします。	
テキスト(参考文献)	高村直助 他『改訂版 日本史A』山川出版社 詳説日本史図録編集委員会(編)『山川 詳説日本史図録』山川出版社	
履修上の注意	歴史と聞くと、暗記物というイメージがありますが、授業では様々な出来事の因果関係を理解することに重点を置きます。授業計画は下記の通りですが、若干の前後や変更もあります。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	筆記試験(70%) 提出課題(20%) 授業態度(10%) 60点以上を合格とする。	
連絡先	nzkk1002ya@yahoo.co.jp	

授業の計画・内容	
第1週 ガイダンス・歴史を学ぶことの意義	
第2週 歴史を学ぶことの意義	
第3週 近世という時代	
第4週 近世社会の動揺	
第5週 開国と明治維新	
第6週 開国と明治維新	
第7週 自由民権運動と立憲制の成立	
第8週 中間試験	
第9週 立憲政治の展開	
第10週 日清戦争	
第11週 日露戦争	
第12週 日露戦後の国際関係と社会	
第13週 近代産業の発展と社会運動	
第14週 近代産業の発展と社会運動	
第15週 近代文化の発達	
期末試験	
第16週 政党政治の展開と確立	
第17週 第一次世界大戦と日本	
第18週 戦後恐慌と関東大震災	
第19週 デモクラシー思想の拡大と市民文化	
第20週 昭和恐慌と満州事変	
第21週 昭和恐慌と満州事変	
第22週 日中戦争と社会・経済の統制強化	
第23週 中間試験	
第24週 第二次世界大戦とアジア・太平洋戦争の勃発	
第25週 第二次世界大戦とアジア・太平洋戦争の勃発	
第26週 戦後世界秩序の形成と占領軍による諸政策	
第27週 冷戦体制の形成と東アジア	
第28週 五十五年体制と安保体制	
第29週 経済大国への成長	
第30週 現代の日本を考える	
期末試験	